

番号	3 - 16	申請者	8階病棟 看護師 増永 明理
<p><b>【審査申請課題】</b></p> <p>新人看護師と中堅看護師の危険予知能力の違い～インシデント事例を通じて～</p>			
<p><b>【審査課題の概要】</b></p> <p>医療でまず優先すべきは生命の尊重である。患者との信頼関係に基づき安全で良質かつ適切なものでなければならない。看護師にとって安全な医療の提供は最優先すべき事項である。安全とは危険がない状態を言うが、すべての事象にリスクがあり、リスクのない安全な状態は存在しない。A病棟におけるインシデント発生報告は全部署において最も多い。そこで発生したインシデントの内容や新人、中堅、ベテラン看護師それぞれのインシデント発生率などを分析した。その結果、転倒が最も多く次いで内服、ライン管理の順となった。またインシデントレポート当事者件数を比較すると新人が最も多く、ベテラン看護師よりも中堅看護師の報告数が少なかったため、新人看護師と中堅看護師の危険予知能力にどのような差があるのかを比較したいと考えた。</p>			
審査結果	承認 ( 令和3年5月14日 )		